

仙台市長 メッセージ

皆様には、日頃より仙台市政の推進に特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度の、本市における過労死等防止対策推進シンポジウムの開催にあたりまして、一言挨拶を申し上げます。

現在、我が国では少子高齢化・人口減少等による人手不足等の労働問題が顕在化し、また労働環境も日々刻々と変化しています。また、我が国では依然として、過労死等によりかけがえのない尊い命が失われる非常に深刻な状況であり、このような痛ましい事態を止めなければなりません。このような状況の中、この過労死等防止対策推進シンポジウムが開催されますことは、大変に意義深いものと受け止めております。

本市においては、平成31年3月「誰も自死に追い込まれることのない仙台の実現」を目指し、「仙台市自殺対策計画」を策定し、市民の皆様や地域、関係機関・団体との連携を図りながら、自死防止対策を推進してまいりました。今年度、計画期間が終了することから、現在、次期計画策定に向けて検討を進めております。引き続き、過労等による自死の防止に繋げていくことを目指してまいります。

また、本市の健康増進計画である「仙台市いきいき市民健康プラン」につきましても、現在、次期計画策定に向けて検討を進めており、こころの健康なども含めた各分野において健康増進のための取組を進めてまいります。

最後に、本日のシンポジウム開催にご尽力された皆様に敬意を表しますとともに、このシンポジウムがより多くの方の過労死等に対する関心と理解を深め、今後の過労死等防止対策の一層の発展に大きく寄与することを期待しまして、開催に寄せる言葉といたします。

仙台市長 郡 和子